

トラストデリート

 **Arks Japan Corp.**
A navigator of the Intelligence.



- 

パソコンやスマートデバイスを紛失
重要なデータの入ったパソコンやスマートデバイスを盗難・紛失してしまった。
- 

トラストデリートで消去命令
トラストデリートで、紛失したパソコンのデータを、遠隔で消去命令。
- 

個人情報・重要データを消去
消去命令されたファイルは、紛失したパソコンがインターネットに接続された時に、消去実行。

**あ、カバンがない！
盗難・紛失したモバイル端末のデータを遠隔消去**

TRUSTDELETE[®] Biz

遠隔データ消去

盗難や紛失したパソコンの重要データを
携帯や別のパソコンから遠隔で消去



データ不可視化

持ち出したパソコンのデータを独自技術
で隠匿する不可視化



時限自動消去

インターネットに接続されない場合には、あ
らかじめ設定したデータを自動消去



消去証明書発行

無事に消去が完了すると「消去確認証明
書」を発行



インテル vPro を利用したタイマー電源投入で消去機能を搭載

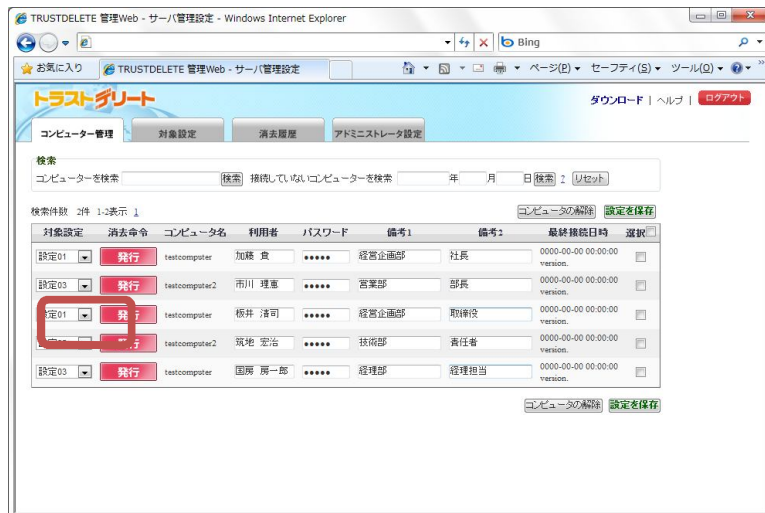
Microsoft クラウドサーバー Windows Azure対応

機能： 遠隔データ消去機能



あの、、、パソコンを
なくしたみたいなんです。

トラストデリート管理サーバーへ
ログインして消去命令を実行



消去命令
発行

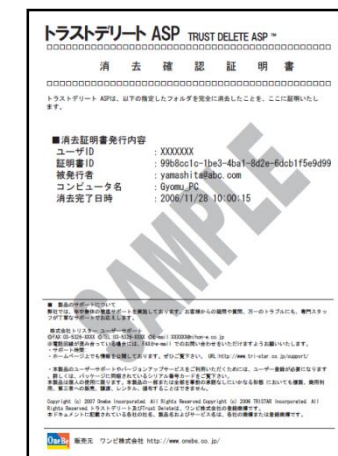
トラストデリート
インストールPC



インターネットに接続時
に管理サーバー自動的に
接続し、消去命令を確認
して消去開始

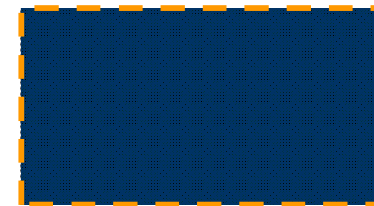
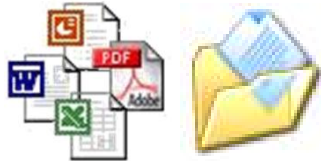
消去完了

データ消去完了後、
消去確認証明書を発行



機能： 不可視機能

オフライン時には、一定期間経過後に指定フォルダをタイマーで不可視



一定時間が過ぎると、事前に指定したデータが不可視化



TRUST DELETE ASP

利用者IDとパスワードを入力してください。

利用者ID: notepc001_onebe |

パスワード:

OK キャンセル



パスワードを入力して、通常通りの利用

- **監査法人での運用（約9,000クライアント）**
 - 課題
 - 契約企業でパソコンを保管してくれればいいが、保管できない場合には、毎日、自宅に持ち帰る必要がある。
 - 暗号化しているが、紛失した際にデータそのものはパソコンに保管されている。
 - トラストデリートの運用
 - HDD暗号化ソリューションと併用して利用
 - 1週間の間に認証されなければデータを自動的に消去
- **製薬会社での運用（500クライアント）**
 - 課題
 - 地方の病院へは、車で訪問することが多いため、駐車場での車上狙いにあうケースが多い。
 - 臨床データには、個人名と病名が記載されているため、一般の個人情報に比べて極めて秘匿性が高い。
 - トラストデリートの運用
 - 暗号化ソリューションと併用
 - 2時間以内に認証されなければデータを不可視化
- **廃棄パソコンでの運用（約5,000クライアント）**
 - 課題
 - 廃棄する場合は、東京にある情報システム部門にパソコンを送付して消去を行っているが、送られてこなかったり、紛失してしまうことが頻繁にあった。
 - トラストデリートの運用
 - ネットワークに接続している状態のうちに消去命令を発効して消去されたのを確認してから、パソコンの送付指示を出すようにしました。